

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3127659号
(U3127659)

(45) 発行日 平成18年12月7日(2006.12.7)

(24) 登録日 平成18年11月15日(2006.11.15)

(51) Int. Cl.		F I		
B 4 4 D	2/00	(2006.01)	B 4 4 D	2/00 Z
B 4 4 D	3/18	(2006.01)	B 4 4 D	3/18 Z
B 4 4 F	1/06	(2006.01)	B 4 4 F	1/06
G O 9 B	11/10	(2006.01)	G O 9 B	11/10 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願2006-7921 (U2006-7921)
(22) 出願日 平成18年9月28日(2006.9.28)

(73) 実用新案権者 593093423
クツワ株式会社
大阪府大阪市中央区南久宝寺町1丁目3番9号
(74) 代理人 100089026
弁理士 木村 高明
(72) 考案者 日浦 正仁
大阪府大阪市中央区南久宝寺町1丁目3番9号 クツワ株式会社内

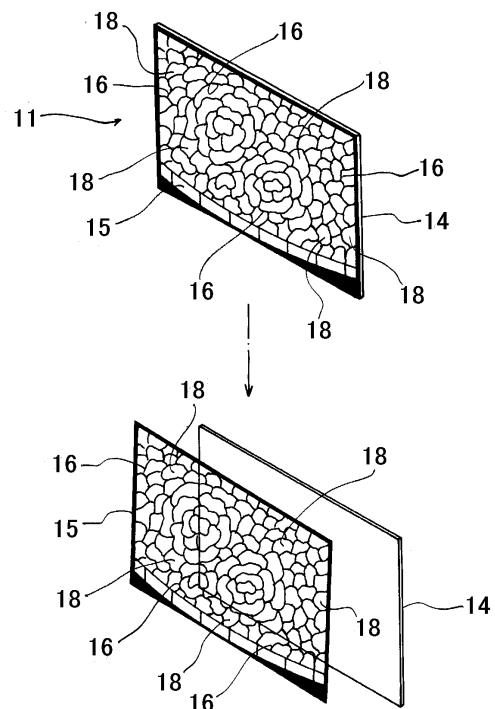
(54) 【考案の名称】 塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キット

(57) 【要約】

手軽に、スタンドグラスの雰囲気を模したスタンドグラスアートとしての塗り絵を完成させることができる塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キットを提供する。

【解決手段】 紙面上に盛り上げ形成され、塗り絵の輪郭線を形成する枠状部を有することを特徴とする塗り絵用ペーパーにより構成されている。

【選択図】 図3



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

紙面上に盛り上げ形成され、塗り絵の輪郭線を形成する枠状部を有することを特徴とする塗り絵用ペーパー。

【請求項 2】

上記塗り絵用ペーパーは、台紙と、この台紙上に剥離可能に貼設されて上記枠状部が設けられ、光を透過可能であると共に適宜箇所に貼設しうる粘着材が裏面に塗布されたスタンドグラスシートとにより構成されていることを特徴とする請求項 1 記載の塗り絵用ペーパー。

【請求項 3】

上記塗り絵用ペーパーと、上記塗り絵用ペーパーに色彩を付加しうる液体インクを塗布しうる筆記具と、塗り絵用ペーパーに色彩を付加する場合の参考とする参照用表示部とを備えたスタンドグラス塗り絵キット。

10

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キットに係り、特に、誰でも簡単にスタンドグラスの色彩を手軽に楽しめる塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キットに関する。

20

【背景技術】

【0002】

従来より、玩具として塗り絵用ペーパーが広く販売されている。このような従来から販売されている塗り絵用ペーパーは、単に、小学生低学年の生徒や、小児が、クレヨン、水彩絵の具等で色彩を付加して絵を完成させて、授業や自主的に、色彩感覚を学ばせたり、絵画の構成を学ばせたりするために使用されている。

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

しかしながら、従来、大人も楽しめる塗り絵は存在しなかったことから、大人も楽しめる塗り絵が要望されていた。

30

【0004】

一方で、いわゆるスタンドグラスは、教会芸術として歴史的にその美しさが知られている。従って、もし、手軽にスタンドグラスをイメージしうる塗り絵が手軽に作成できると上記要望に応えられる。

本件実用新案登録出願人は、本件に関連する従来技術文献を出願時点において認識していない。

【0005】

そこで本考案の技術的課題は、手軽に、スタンドグラスの雰囲気を模したスタンドグラスアートとしての塗り絵を完成させることができる塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キットを提供することにある。

40

【課題を解決するための手段】

【0006】

上記課題を解決するために、請求項 1 記載の考案にあつては、紙面上に盛り上げ形成され、塗り絵の輪郭線を形成する枠状部を有することを特徴とする塗り絵用ペーパーにより構成されている。

【0007】

また、請求項 2 記載の考案にあつては上記塗り絵用ペーパーは、台紙と、この台紙上に剥離可能に貼設されて上記枠体が設けられ、光を透過可能であると共に適宜箇所に貼設しうる粘着材が裏面に塗布されたスタンドグラスシートとにより構成されていることを特徴

50

とする。

【0008】

また、請求項3記載の考案にあつては、上記塗り絵用ペーパーと、上記塗り絵用ペーパーに色彩を付加しうる液体インクを塗布しうる筆記具と、塗り絵用ペーパーに色彩を付加する場合の参考とする参照用表示部とを備えたスタンドグラス塗り絵キットにより構成されている。

【考案の効果】

【0009】

従つて、請求項1～3記載の考案にあつては、手軽に、スタンドグラスアートとしてのスタンドグラスを模した塗り絵を完成させることができる塗り絵用ペーパー及びスタンドグラス塗り絵キットを提供することができる。

10

【考案を実施するための最良の形態】

【0010】

以下、図面を用いて本考案の実施の形態について説明する。

図1及び図2に示すように、本実施の形態に係るスタンドグラス塗り絵キット10は、塗り絵用ペーパー11と、上記塗り絵用ペーパー11に色彩を付加しうる液体インクを塗布しうる、8本の八色からなるスタンドグラスペン12と、塗り絵用ペーパーに色彩を付加する場合の参考とする参照用表示部としての参照用画13が表面部の上半部に印刷され、下半部には上記塗り絵用ペーパー11が配置される基板20と、上記基板20の表面側を被覆し、上記スタンドグラスペン12が収納される収納部21が一体的に膨出形成された透明なカバー部材19とにより構成されている。

20

【0011】

上記塗り絵用ペーパー11は、台紙14と、この台紙14上に剥離可能に貼設され、光を透過可能であると共に適宜箇所に貼設しうる粘着材が裏面に塗布されたスタンドグラスシート15とにより構成されている。

上記スタンドグラスシート15は、本実施の形態にあつては、透明な合成樹脂製のシートからなり、表面部には、紙面上に盛り上げ形成され、塗り絵の輪郭線を形成する枠状部16が設けられている。裏面部は接着剤が付着され、この接着剤により台紙14に剥離可能に密着して固定されている。

【0012】

上記盛り上げ形成された枠状部16は、塗り絵に使用する液体インクが枠外にはみ出すことなく塗れるようにするために設けられており、また、完成した場合のイメージをスタンドグラスに似せるために設けられている。

30

この場合、上記スタンドグラスシート15を台紙14から剥離させた場合であっても、スタンドグラスシート裏面側には、適宜の部位に貼りつけることができる接着剤が残存するように構成されている。

【0013】

本実施の形態にあつては、アール・ヌーボーの絵の一部の参照画17が参照用画13に掲載されており、上記参照画17の模様の輪郭形状と同一形状の枠状部16が上記スタンドグラスシート15に印刷されている。

40

従つて、上記参照用画13を手本にして、この枠状部16により囲まれた空隙部18を、上記各色の筆記具12により塗ることにより参照画に似せた模様、絵画を作成することができる。

【0014】

以下、本実施の形態に係るスタンドグラス塗り絵キット10を使用して、スタンドグラスシート15に所望の模様をカラフルに作成してスタンドグラスアートとしての塗り絵を作成する手順を説明する。

【0015】

まず、上記のように、スタンドグラスペン12によりスタンドグラスシート15の枠状部16内の空隙18内に色を塗っていく。この場合、参照画13を参考に、適宜、各色のス

50

テンドグラスペン 12 により色を重ねながら塗っていく。その後、全部の空隙 18 に対して色を付した場合には、完全にインクが乾き、色が透明感のある色になるまで乾燥させる。本実施の形態にあつては、約 8 時間乾燥させる。

【0016】

その後、上記ステンドグラスシート 15 の端部を台紙 14 から剥離させ、上記台紙 14 から引き剥がす。その後、剥離させたステンドグラスシート 15 を適宜、窓ガラスや鏡の表面等に貼り付けてステンドグラスアートを楽しむことができる。

【産業上の利用可能性】

【0017】

本考案は、広く文房具としての塗り絵に適用することができる。

10

【図面の簡単な説明】

【0018】

【図 1】本考案に係るステンドグラス塗り絵キットの全体構成を示す分解斜視図である。

【図 2】本考案に係るステンドグラス塗り絵用キットを構成する基板上に参照例としての参照画及びステンドグラスシートを含む塗り絵用ペーパーが配置されている状態を示す斜視図である。

【図 3】本考案に係るステンドグラス塗り絵用キットを構成する塗り絵用ペーパーであつて、台紙からステンドグラスシートを剥離する状態を示す分解斜視図である。

【符号の説明】

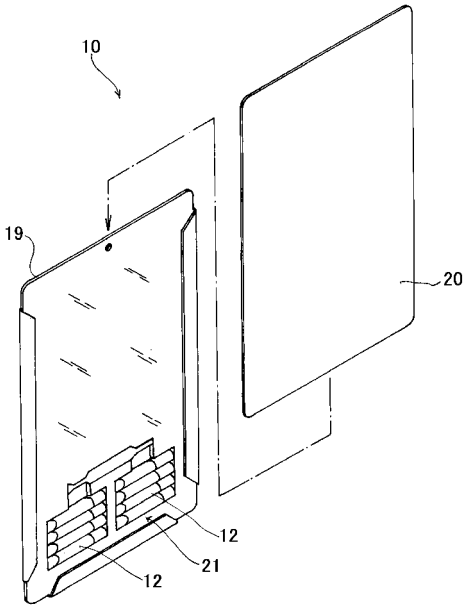
【0019】

20

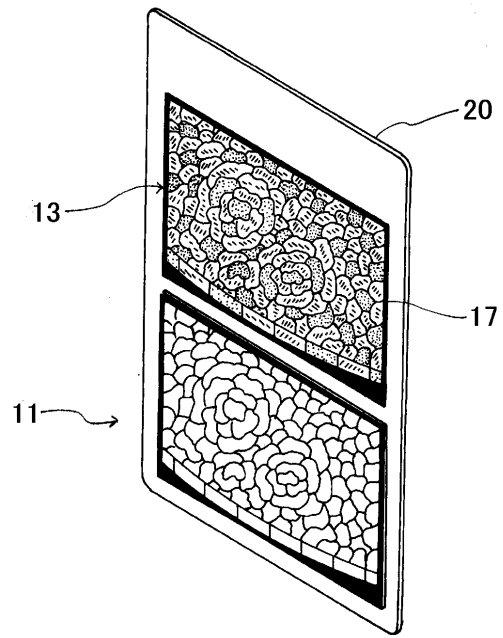
- 10 ステンドグラス塗り絵キット
- 11 塗り絵用ペーパー
- 12 ステンドグラスペン
- 13 参照用画（参照用表示部）
- 14 台紙
- 15 ステンドグラスシート
- 16 枠状部
- 17 参照画（参照例）
- 18 空隙
- 19 カバー部材
- 20 基板
- 21 収納部

30

【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】

